



【発行元】立憲民主党参議院比例第21総支部

村田きょうこ マンスリーレポート 2022年11月号

村田きょうこ事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 TEL03-6550-1222

公式サイトはこちら <https://murata-kyoko.com/>



公式サイト



YouTube



Twitter



Facebook



Instagram

皆さん、ご安全に！村田きょうこです。いつもあたたかいご支援をいただき、ありがとうございます。

今月から、私が先月どんなことをしてきたのか、国会では何が話題になったのかなどを、「村田きょうこのマンスリーレポート」として皆さんにお届けします。

それでは、2022年10月のレポートです。どうぞ！

1. 波乱の臨時国会が始まる

10月3日に会期69日間の予定で第210回臨時国会が開会しましたが、初っぱなから鈴木財務大臣がG20会合への出席で渡航したため、衆議院の予算委員会が始まったのは2週間後の17日。政府が提出予定の法案数は少ないのですが、すでに審議日程は窮屈な状況で、この先も総合経済対策や補正予算の審議が入ってくるため、会期延長も十分ありそうな雰囲気です。

10月24日には、衆参両予算委員会で旧統一教会問題について野党から連日追及を受けていた山際経済再生担当大臣が辞任しました。エネルギーや食料品を中心に物価が月を追うごとに上昇し、この先もさらに高騰することが予想される中で、後任の後藤大臣に経済の立て直しを早急に行うよう求めていると思っています。

2. 予算委員会でパネル持ちとしてデビュー

この臨時国会で、私は「経済産業委員会」、「予算委員会」、「消費者問題に関する特別委員会」の3つの委員会と、「資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会」に所属することになりました。

今後はこの3つの委員会を中心に国会で質疑をすることになりますが、さっそく10月19日の予算委員会では、同じ会派から質問に立った小西洋之議員、打越さくら議員の横でパネルを持つ役に任命されました。パネルを出し間違えないか、指す箇所があるかなど緊張しましたが、質疑の途中で大臣答弁を巡って議事が中断するところなど、迫力のあるやりとりを間近でみることができました。



小西洋之議員の横で



打越さくら議員の横で

10月25日からは経済産業委員会が始まりました。今回、経産省が提出予定の法案は1本だけですが、この法案は輸入量が極端に減少しそうな場合に工場などの大口需要家に天然ガスの使用制限を求めることができる等の内容となっています。その場合、企業にどのような影響があるのか、そもそもこんなことが起こらないように、中長期的な視点で天然ガスの安定確保を図る必要があるのではないか、と考えます。

3. 国政フォーラムの幹事長に就任

10月25日に開催された「基幹労連国政フォーラム」で、幹事長への就任を承認いただきました。私と同様に新しく就任された大島敦、西岡秀子両共同代表と協力して、合計16名の国政フォーラム議員とともに基幹労連の政策を実現していけるように活動していきます。



基幹労連国政フォーラム(左から神田委員長、大島議員、西岡議員)

4. 初の国会見学受け入れ

【10月に村田事務所に来られた方たち】

10月12日: JAM京滋中部地区協議会のみなさん(11人)

10月29日: DOWA 労連のみなさん(13人)

10月31日: JAM神奈川湘南地区協議会のみなさん(20人)

10月12日、国会見学第1号としてJAM京滋中部地区協議会のみなさんがお見えになりました。エネルギー安全保障やカーボンニュートラルに対する党の方針は？というまじめな質問から、東京で見かけた芸能人は？カープがCSに行けなかった要因は？まで、いろいろな意見交換をしました。

10月29日にはDOWA 労連のみなさん、10月31日にはJAM神奈川湘南地区協議会のみなさんと、エネルギー安定供給の具体的な道筋や社会保障制度の行方、委員会と法案との関係、為替水準についてどう考えるかなどの意見交換をすることができました。11月以降もたくさんの方がお見えになる予定ですので、楽しみにお待ちしております。

以上です



JAM京滋中部地区協議会のみなさん



DOWA 労連のみなさん



JAM神奈川湘南地区協議会のみなさん